

令和5年第2回定例会 一般質問通告一覧表

| 氏名(受付日時) | 番号 | 質問事項 | 質問の具体的な内容 |
|--------------------------|----|----------------------------|---|
| 1. 高峰 章 5月26日 9:00 | 1 | 小・中学校の給食費の負担軽減、無償化について | <p>① 令和4年第4回定例会で、第2子の給食費を半額とし、第3子が無償にした場合、必要な予算額は約4,400万円と試算されている。その後、具体的な検討はされているか。</p> <p>② 東京23区では、無償化が大きく広がってきている。狛江市は、第3子が無償にしている。「子育てしやすいまち」を目指すためには、給食費の無償化まではいかなくても、負担軽減は必須であると考えますが、このことについて、市の認識を伺う。</p> |
| | 2 | 市北部青梅街道沿いの地域への地区図書館の増設について | <p>① 移動図書館「みずうみ号」の廃止に伴い、公共施設への貸出事業が開始された。貸出しの問題点は、貸し出せない図書は、この事業の対象とならないということである。辞書類、国の刊行物、各新聞などである。利用者は、調べものをされたり、自宅で購読していない新聞に関心を持たれることも多い。市北部青梅街道沿いの地域に地区図書館がないことについて、市の認識を伺う。</p> <p>② 移動図書館「みずうみ号」が盛況だったのは、この地域に地区図書館がなかったことの裏返し現象である。例えば、奈良橋市民センター内に設けるような図書館でよいと考える。市の全地域で、社会教育を充実させるために、この地域での地区図書館の増設を検討していただきたいと考えるが、市の認識を伺う。</p> |
| | 3 | 中央図書館への読書室の整備について | <p>① 中央図書館入口左手に椅子が並んでおり、利用者がこの椅子に座って姿勢が悪い状態で、新聞、本を読まれている。</p> <p>図書館で本を借りるにしても、本を読んでから借りる、また、本で読んだこと、調べたことをノートに書き写すといったこともある。こうしたことに対する配慮や市民サービスのため、机と椅子が備わった読書室の整備を検討していただきたいと考えるが、市の認識を伺う。</p> <p>② また、公共図書館は、貸出型の利用から滞在型の利用へと、利用者の期待が変わってきている。こうした時代の変遷に伴うニーズに応える必要があると考える。市の認識を伺う。</p> |
| | 4 | 民間活力の導入について | <p>① 令和5年第1回定例会において、東大和市の将来についてのイメージについて、「今後も、限られた財源や人的資源の有効活用として、民間活力の導入や事務事業の廃止・縮小等を実施し、将来の課題への対応に必要な財源の確保に努める」とされている。令和4年第2回定例会でも、民間活力を生かした水泳学習の推進について述べられている。その後の経過について伺う。</p> <p>② そのほかの民間活力の導入を、どのような分野で考えているか。</p> |

| | | | |
|---------------------------|---|-------------------------------------|--|
| (高峰 章) | 5 | 多摩湖周辺の活用について | ① 第五次基本計画におけるまちづくりの主要課題3に対応する重要施策3に、緑と水辺環境の保全・活用、ブランド・プロモーションの推進が挙げられている。東大和市のシンボル、多摩湖取水塔をはじめ、自然環境も大切にしながら、多摩湖周辺を活用していくことは、市の魅力を発信していくことにつながると考える。多摩湖周辺の活用について、現時点での具体的な取組を伺う。 |
| | 6 | ちょこバスの見直しについて | ① 第五次基本計画におけるまちづくりの主要課題2に対応する重要施策2「健康・高齢者施策の推進」で、高齢者の就業や社会参加の機会拡大が示されている。ちょこバスは、高齢者の社会参加や通院などの健康維持に資するものと考えられる。ちょこバスは、高齢者の方の身近な足代わりになるものである。この点について、市の認識を伺う。 ② 多摩26市のコミュニティバスの現況について調べてみた。運賃が大人片道180円で、シルバーパスを利用できないのは、当市、立川市、東村山市、清瀬市と少ない。シルバーパスの導入について、検討していただきたいと考えるが、市の認識を伺う。 |
| | 7 | 働き世代もくつろげる、公園づくりについて | ① 公園は、主として子どもが利用するものかもしれない。しかし、子どもに付き添うお母さん、また、日曜日などでは、お父さんが付き添うことも多いと思う。選挙運動で、市内の多くの公園に行った。背もたれがないベンチが多く、破損しているベンチもあった。さらに、日差しを遮るスペースも必要だと思う。働き世代も、一緒にくつろげる公園づくりという視点も重要でないかと考えるが、市の認識について伺う。 |
| | 8 | 旧日立航空機株式会社変電所の国指定文化財（重要文化財）への申請について | ① 東大和市の戦災建造物は、「西の原爆ドーム、東の変電所」と並び称されるほど、平和の尊さを今日に伝える文化財である。前市長が恒久平和を願い、当戦災建造物の保存に尽力され、平和の尊さを次の世代に引き継ぐ取組をされた。 現今の平和を脅かされるような世界情勢の中、当戦災建造物が国内外に、平和の尊さを発信する意義は大きいと考える。 さらに、この戦災建造物の意義を高めるため、国指定文化財（重要文化財）申請を、文部科学省に行うことが妥当であると考えられる。文部科学省によれば、国指定文化財登録がなされた場合、国が戦災建造物に要する経費の50%を負担（財政状況が厳しい自治体は、85%を負担）、残りを都道府県と、市町村で負担することになっているとのことである。財政面からも、国指定文化財登録を目指す意義はあると考える。 市として、検討チームを立ち上げていただくことはできないか、市の認識について伺う。 |
| 2. 蜂須賀千雅 5月26日 9:00 | 1 | 2025年デフリンピック東京開催に向けた機運醸成について | ① 開催に向けてのこれまでの市及び教育委員会の取組について ② 開催に向けての今後の市及び教育委員会の取組について ③ 開催に向けての「東大和市手話言語条例」の制定について |

| | | | |
|---------------------------|---|-------------------|---|
| (蜂須賀千雅) | 2 | 歯科保健衛生の推進について | ① 市における、歯科保健衛生の推進に関する世代における課題と今後の取組について |
| 3. 木戸岡秀彦 5月26日 9:00 | 1 | 公園の整備について | ① 利用者が多い都立東大和南公園及び隣接する桜が丘中央公園には遊具がなく、遊具設置の声が多く上がっている。東京都に設置要望をしていくとのことだが、進捗状況について伺う。また、桜が丘中央公園については設置をする必要があると考えるが、市の認識について伺う。 ② 上仲原公園は新しく遊具が設置され、利用者が増え喜ばれているが、遊具周辺の動線沿いのブロックに角があり、危険であるとの声を聞いている。更なる安全対策を講ずることはできないか。 ③ 市内の公園における今後の遊具の更新及び補修の計画について伺う。 |
| | 2 | 受動喫煙対策について | ① たばこのポイ捨て対策について、令和4年第4回定例会後の進捗状況について伺う。 ② 上仲原公園の喫煙所が、遊具の近くに移動設置され、健康被害を懸念する声が高まっている。対策を講じる必要があると考えるが、市の認識について伺う。 ③ 市役所の喫煙所について、市道の歩道側に設置されているため、通行者から改善を求める声を聞いている。対策を講じることはできないか。 ④ 喫煙に関する条例の検討状況について伺う。 |
| | 3 | 難聴者支援について | ① 東大和市の現在の聴力に関する検査の取組状況について伺う。 ② 様々な要因により、難聴になる人が増えている。健康なうちに定期健診を受けるよう、啓発をする必要があると考える。市の認識について伺う。 ③ 難聴の診断を行う補聴器相談医について、市の認識を伺う。 ④ 市内の補聴器取扱店に認定補聴器技能者がいないと思われる。店舗に配置するよう働きかけはできないか。 ⑤ 補聴器購入費の助成について、市の認識を伺う。 ⑥ 近年、注目を集めている軟骨伝導イヤホンについて、市の認識を伺う。 |
| | 4 | ごみの不法投棄について | ① 蔵敷1丁目のごみ屋敷の対策について伺う。 ② 多摩湖自転車歩行者道の不法投棄対策について、令和5年第1回定例会後の対策状況を伺う。 |
| | 5 | ごみ収集について | ① ごみ出し困難者支援について ア 高齢化や障害により、ごみ出しが困難な方に対し、支援を強化するべきと考えるが、市の認識と対策について伺う。 イ 各地域で戸別収集を希望する方が増えている。市の認識と対応について伺う。 |
| | 6 | ごみの指定収集袋の負担軽減について | ① 物価高騰対策として、立川市は燃やせるごみ専用袋を市内全世帯に配布している。当市としても基準を設け、実施できないか。 |

| | | | |
|-------------------------------------|---|---------------------------|---|
| <p>4. 関 綾子 5月26日 13:01</p> | 1 | 子どもの学校生活について | <p>① 行事や休み時間など、授業外の活動や生活について ア コロナ禍前と同じか、変わるのであればどこか。 イ 教員の働き方改善による影響はあるか。 ウ 学校は学びの場であり“育ちの場”である。 行事での体験や、休み時間の子ども同士の活動などが重要であると考えているが、市の認識を伺う。</p> <p>② 子ども一人一人に向き合う教育が求められているが、そのための専門スタッフの配置はどのようなになっているか。</p> <p>③ 市長が選挙に当たり掲げていた「地域を活かし、地域で育てる教育。様々な体験機会」とは具体的にどのような内容を考えているのか。また、学校での取組について考えているのか。</p> |
| | 2 | 令和5年4月執行の市議・市長選挙について | <p>① 47.81%という投票率について ア 投票率を上げるための取組について イ 明るい選挙推進協議会の取組について</p> <p>② 誰でも投票に行かれるようにするための施策について ア 移動困難や、障害などにより投票行為がしづらい場合の支援は イ 有権者一人一人に選挙情報を届けるには</p> <p>③ 子育て中でも選挙に挑戦しやすい環境づくりについて ア 選挙準備期間における、保育所や学童保育での子どもの預かりについて</p> <p>④ ポスター掲示場について ア 貼りやすさや、掲示場の位置について</p> |
| <p>5. 金井 康哲 5月26日 15:56</p> | 1 | 当市における防災について | <p>① 消防団を取り巻く、社会環境について当市の見解と近年における団員数の推移は</p> <p>② 消防団の加入促進に向けた取組は</p> <p>③ 真火災を想定した実践的な訓練場所は</p> |
| | 2 | 自治会の活性化について | <p>① 現在の自治会加入率は</p> <p>② 自治会の存在しない地域や、新興住宅地の世帯を対象とした自治会の結成及び加入促進に向けた取組は</p> <p>③ ICTを活用した自治会運営について市の見解は</p> |
| <p>6. 中野志乃夫 5月30日 10:19</p> | 1 | 公民館の使用料の有料化について | <p>① 公民館の役割をどのように認識しているのか。</p> <p>② 有料化を進める必要があるのか。</p> |
| | 2 | 住民監査請求や市が訴訟対象となっている事例について | <p>① 令和5年3月以降の住民監査請求について、どのような点が訴えられているのか。</p> <p>② 裁判になっている内容はどのようなものか。</p> |
| <p>7. 大川 元 5月30日 13:12</p> | 1 | がん治療のアピアランスケアについて | <p>① 現状について</p> <p>② 国や都の動向について</p> <p>③ 今後の取組について</p> |
| | 2 | 自転車の運転マナー向上策について | <p>① 現状について</p> <p>② 今後の取組について</p> |
| | 3 | 市役所本庁舎トイレのバリアフリー化について | <p>① 現状について</p> <p>② 今後の取組について</p> |

| | | | |
|----------------------------|---|----------------------------------|---|
| (大川 元) | 4 | 小・中学校の1人1台端末について | ① 故障した場合の対応について ② 今後の課題について |
| | 5 | 放課後子ども教室の活動について | ① 現状について ② 今後の課題について |
| | 6 | 高校生までの医療費無償化について | ① 現在の検討状況について ② 無償化の内容について ③ 今後の実施予定について |
| 8. 二宮 由子 5月30日 15:38 | 1 | 教育環境について | ① 中学校標準服の選択制について ア 現状及び対応は イ 標準服のあり方及びジェンダーレス化の推進は ウ 標準服の自由化や選択制導入の経緯は エ 導入のメリット、デメリットは オ 他市の状況は カ 今後の課題は ② 学校内におけるルールメイキングの取組について ア 現状及び対応は イ 今後の課題は |
| 9. 中間 建二 5月31日 10:08 | 1 | 子育てしやすいまちづくりを進めるための総合的な施策の推進について | ① 本市が掲げてきた「日本一子育てしやすいまちづくり」について、新市長はどのような構想をお持ちなのか。 ② 国をはじめ多くの自治体が「子育て支援の充実」を掲げる中で、本市における定住促進や魅力の創出をするための「子育て支援の充実」をどのように進めていかれるのか。 ③ 以下の個別の施策について、どのような考えをお持ちなのか。 ア 高校生までの医療費の無償化の所得制限の撤廃 イ 学校給食の無償化や負担軽減 ウ 保育園の待機児童ゼロの継続や多様な保育サービスの充実 エ 学校教育の充実と不登校対策 |
| | 2 | 市民の命と健康を守るための総合的な施策の推進について | ① 新型コロナウイルス感染症が感染症法の2類から5類に移行したことに伴い、本市が進める総合的な健康づくり施策にどのような影響があると想定されているのか。 ② 以下の個別の施策について、どのように進めていかれるのか。 ア 各種がん検診の充実や受診率の向上 イ 快食プロジェクトの推進 |
| | 3 | 多摩湖マラソン大会の実現に向けた取組について | ① 多摩湖駅伝大会の実績を踏まえ、多摩湖マラソン大会の実現を強く望んでいるが、どのような構想を持っておられるのか。 ② 多摩湖マラソン大会の実現を目指して、基金の設置を検討できないか。 |
| | 4 | 電気自動車の普及促進について | ① 本市の庁用車における電気自動車の普及促進は、どこまで進んでいるのか。 ② 市民の電気自動車の普及促進を進めるために、市役所駐車場等の公共施設に電気自動車の充電設備を設置していくべきと考えるが、どのような検討がなされているのか。 |

| | | | |
|--------------------------------------|----------|---------------------------------|--|
| <p>10. 荒幡 伸一 5月31日 10:14</p> | <p>1</p> | <p>効果的な予防接種の取組について</p> | <p>① HPVワクチンについて ア 令和4年に定期接種対象者への積極的勧奨が約9年ぶりに再開されたが、これまでの実績について伺う。 イ 令和5年4月からの定期予防接種における9価HPVワクチンの使用に係る対象者や家族への情報提供について伺う。 ウ 日本では子宮頸がん予防として、女子のみに定期接種となっているが、男性へのHPVワクチン接種について、市の見解を伺う。 ② 带状疱疹ワクチンについて ア 市は、令和5年4月より予防接種費用助成事業を開始したが、これまでの実施状況や市民の反応について伺う。 イ 他自治体の状況について伺う。 ウ 他自治体の実施状況と比較した場合、当市の助成額が全体的に低い額でとどまっていることから、さらなる接種費用助成の増額ができないか、市の見解を伺う。 ③ インフルエンザワクチンについて ア これまでの実施状況について伺う。 イ 13歳未満の子どもに対する接種費用助成の検討状況について、市の見解を伺う。</p> |
| | <p>2</p> | <p>新型コロナウイルスの5類移行後の市民生活について</p> | <p>① 新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが2類から5類に移行したことに伴い、医療体制や医療費、後遺症対策など、市民生活にどのような変化が想定できるのか伺う。</p> |
| | <p>3</p> | <p>自然再生の取組について</p> | <p>① ニツ池のかいぼりについて ア 目的とどのような効果があると考えられるか。 イ 具体的な進め方や近隣への理解について伺う。 ウ 市民協働による実施について伺う。 エ 郷土博物館職員との協働について伺う。 オ 貴重な体験を子どもたちにも経験してもらいたいと考えるがいかがか。 カ 貴重な資料として手順などをアーカイブし、小・中学校の教材として活用すると、よりよい取組になると考えるがいかがか。</p> |
| | <p>4</p> | <p>市民の生命や財産を守るための防犯対策について</p> | <p>① 住宅を狙った侵入窃盗事件が増えている。特に昨今では、強盗などの侵入窃盗を行うだけでなく、住人が居てもお構いなしの凶悪な犯行も発生し、防犯対策として人がいる気配を醸し出しても不十分なケースもあり、不安を感じながら生活している方が多いことから、以下について伺う。 ア 侵入窃盗被害の推移について イ 被害防止に向けた対策について ウ 防犯カメラ設置に対する市の考え方について エ 自宅への侵入窃盗及び地域における犯罪などの未然防止を図るため、屋外に設置する家庭用防犯カメラの設置に係る費用に対する補助金の交付について</p> |
| <p>11. 佐竹 康彦 5月31日 10:56</p> | <p>1</p> | <p>健康ポイント事業の創設について</p> | <p>① 市におけるこれまでの「健康づくり」施策とその効果について ア 全世代に関わる「健康づくり」施策について、</p> |

| | | | |
|----------------|---|----------------------|--|
| <p>(佐竹 康彦)</p> | | | <p>これまでの取組はどのようなものであったか。</p> <p>イ 高齢者を対象とした「東大和元気ゆうゆうポイント事業」について、施策効果をどのように捉えているか。</p> <p>② 他自治体における健康ポイント事業の成果について</p> <p>ア 多摩近隣自治体における取組や都外の自治体における取組について、どのような認識をもっているか。</p> <p>イ 「健康ポイント事業」の施策効果のポイントはどのような点にあると捉えているか。</p> <p>③ 市民の全世代を対象とした健康ポイント事業を創設し、市民の健康増進を図る施策を推進すべきと考えるが、今後の市の取組について見解を伺う。</p> <p>ア 全世代を対象とした施策の推進に関する市の考えはどのようなものか。</p> <p>イ その施策が実現した場合、将来の市の健康施策に与える効果について期待されることはどのようなものか。</p> <p>① 東大和市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画における施設整備等に関する施策の進捗状況と成果について伺う。</p> <p>② 第9期介護保険事業計画の策定に向けて、高齢者福祉施設の充実に関する検討内容はどのようなものか。</p> <p>③ 地域密着型のサービスにおける、小規模多機能型居宅介護施設や訪問看護ステーションの拡充について、市として今後どのように推進していこうと考えているのか。</p> <p>① 令和5年4月に施行された改正道路交通法により、努力義務となった自転車乗車時のヘルメット着用について</p> <p>ア 施策効果をどのように捉えているか。</p> <p>イ 他自治体におけるヘルメット購入補助制度の導入状況はどのようなものか。</p> <p>ウ 東京都のヘルメット購入補助を活用した取組について、市の見解はどのようなものか。</p> <p>② 電動アシスト自転車の利用について</p> <p>ア 市民が電動アシスト自転車を利用することについて、市の交通政策に与える影響はどのようなものか。</p> <p>イ 電動アシスト自転車購入に関する他自治体の補助制度はどのようなものか。</p> <p>ウ 電動アシスト自転車購入への補助制度について、市の見解を伺う。</p> <p>① 市内小・中学校での水泳学習における民間活力の導入について</p> <p>ア 令和4年度に行われた検討内容はどのようなものであったか。</p> <p>② 令和5年度の第五小学校の水泳学習における試験的な民間施設を活用した取組について</p> <p>ア 試験的導入に至るまでの検討内容はどのようなものか。</p> |
| | 2 | 高齢者福祉施設の拡充について | |
| | 3 | 自転車利用に関する施策の充実について | |
| | 4 | 学校での水泳学習への民間活力導入について | |

| | | | |
|----------------------------|---|--------------------------------------|---|
| (佐竹 康彦) | 5 | 「図書館を使った調べる学習コンクール」における地域コンクール開催について | <p>イ 実施に関する財源や手法等の詳細について伺う。</p> <p>ウ 今回の取組の総括をどのようにして行い、進める考えか。</p> <p>③ 全市的展開について</p> <p>ア 今後、水泳学習への民間活力導入を市内小・中学校へ横展開していくことについて、市の見解を伺う。</p> <p>イ 公共施設の統廃合に伴う閉校後の施設等利活用検討の際、新たなプール整備により民間活力の導入をしやすくする環境整備を進めることに関する市の見解はどうか。</p> <p>① 「図書館を使った調べる学習コンクール」における地域コンクール開催に向けたこれまでの検討内容について伺う。</p> <p>② 地域活性化の観点から見た、地域コンクールの開催意義について市の見解を伺う。</p> |
| | 6 | 認可外保育園への支援について | <p>① 市内認可外保育園の運営に関して、現在行われている市の支援はどのようなものか。</p> <p>② 認可外保育園の事業者から寄せられる支援に関する要望にはどのようなものがあるか。</p> <p>③ 今後、認可外保育園への支援について、市としてどのような取組をしていく考えか。</p> |
| 12.木下 富雄 5月31日 11:44 | 1 | 再犯防止推進計画について | <p>① 東大和市における再犯防止推進計画の認識について</p> <p>② これまでの取組状況について</p> <p>③ 近隣自治体の取組状況の把握について</p> <p>④ 東大和市における計画策定に当たっての課題と今後の取組について</p> |
| | 2 | 第9回うまかんべえ祭について | <p>① 4年ぶりの開催に当たっての準備状況の総括について</p> <p>② 祭当日の2日間の状況の総括について</p> <p>③ 今後の課題及び取組について</p> |
| 13.石田昭太郎 5月31日 13:00 | 1 | 保育施設の現状と将来を見据えた対応について | <p>① 保育所等における待機児童解消の取組について</p> <p>ア 現状は</p> <p>イ 待機児童に定義されない、いわゆる隠れ待機児童についての対応は</p> <p>ウ 今後の取組は</p> <p>② 学童保育所における待機児童解消の取組について</p> <p>ア 現状は</p> <p>イ 今後の取組は</p> <p>③ 一時預かり事業について</p> <p>ア 利用状況について</p> <p>イ 利用要件について</p> <p>ウ 今後の取組は</p> |
| | 2 | 保育施設の入園手続について | <p>① 利用調整方法について</p> <p>ア 保育の利用基準表における「介護」を理由とする場合の点数が低い理由は</p> <p>イ 「介護」の基準の見直しはあるのか</p> |

| | | | |
|------------------------------------|---|---------------------------------|--|
| 14. 森田 博之 5月31日 13:03 | 1 | 地域経済発展のための施策について | ① 新型コロナウイルス感染症で影響を受けた市の地域経済について ア 今後の支援策・施策についての考えを伺う。 ② 創業支援について ア 東大和市創業塾の現状について伺う。 イ 市内で創業する新規事業者への支援について伺う。 ③ 東大和市商工会との連携・協力について ア 商工会の会員数の推移について伺う。 イ 商工会との連携・協力の現状と課題と今後の取組について伺う。 ④ 地域の中で、よりよい経済循環を生み出すための地域通貨導入について伺う。 |
| | 2 | 地域とともにあるコミュニティ・スクールについて | ① 市内小・中学校のコミュニティ・スクール導入状況について伺う。 ② 現在、導入されている学校の具体的な事例について伺う。 ③ 導入によって期待される効果について伺う。 ④ コミュニティ・スクール推進に当たっての課題やポイント、施策について伺う。 |
| 15. 上林真佐恵 6月1日 11:58 | 1 | 学校教育について | ① 不登校支援について ② 英語学習について ③ 小・中学校などの公共施設への生理用品の配置について ④ 教員の働き方について ⑤ 子どもの権利が保障される学校教育の課題について |
| | 2 | ひきこもり支援について | ① 令和5年度の取組について ② 他自治体の取組について ③ 今後の課題について |
| | 3 | 18歳までの医療費助成について | ① 現状と課題について |
| | 4 | 立川飛行場へのオスプレイ飛来について | ① 市民生活に与える影響についての市の認識は ② 市の対応について |
| | 5 | 道路の補修について | ① 東大和市舗装修繕計画について ② 今後の課題について |
| 16. 尾崎 利一 6月1日 15:20 | 1 | 新型コロナウイルス感染症から市民の命と暮らしを守る取組について | 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが令和5年5月8日から「5類感染症」に移行しました。以下、伺います。 ① 現在、新型コロナウイルス感染症が市民の命と暮らしにどのような影響を及ぼしているのか、現状に対する認識を伺います。 ② 感染症法上の位置づけが5類になったことに伴って何が変わるのか、また、市民の命と暮らしを守る視点からの課題について伺います。 ③ 市民の命と暮らしを守る施策について伺います。 |
| | 2 | 物価高騰から暮らしと営業を守る施策について | ① 物価高騰から暮らしと営業を守る施策について伺います。 ② 国民健康保険税、下水道使用料、家庭廃棄物指定収集袋（手数料）の緊急引下げを求めますが、市の見解を伺います。 |

| | | | |
|---------------------------|---|--|--|
| (尾崎 利一) | 3 | 少子化対策について | ① 少子化・人口減少の影響と対策について伺います。 ② 市の少子化対策の現状と課題、今後の施策について伺います。 |
| | 4 | 宅地開発とごみ行政について | ① ごみ減量と家庭ごみ有料化、戸別収集についての市の考え方と方針、現状と課題について伺います。 ② 宅地開発の場合のごみ収集についての考え方と方針、現状と課題について伺います。 ③ 東大和グリーンタウンバス停前のごみ集積所設置の経緯と取り扱いについて伺います。 |
| | 5 | 市職員の労働環境について | ① 富士通総研の報告書でサービス残業の可能性が指摘されたが、市は調査を行いませんでした。その後の改善について伺います。 ② 東大和市ハラスメント処理委員会の活動と実績、課題について伺います。 |
| | 6 | 国・都・市有地の活用、特に特別支援学校、特養ホーム、保育園など福祉施設、スポーツ施設の整備・拡充について | ① 日本共産党市議団が一貫して要求してきた国・都・市有地を活用した福祉・スポーツ施設の整備・拡充の課題は大きく動き始めています。現在の到達点とこの間の推移、市の取組や検討状況について伺います。 |
| 17.早川 美穂 6月1日 15:39 | 1 | 学校給食について | 全国で学校給食の無償化を打ち出す自治体が相次いでいます。以下、伺います。 ① 学校給食の無償化について ア 令和5年第1回定例会以降の検討状況について イ 他自治体の取組について ウ 実現のための課題について ② 子どもの健康の保持増進を図る上での現状と課題について ③ 食事時間の現状と課題について |
| | 2 | ジェンダー平等について | ① 市の正規職員（副参事以上と係長以下）及び非正規職員の男女比の現状と課題について ② 市長の附属機関の男女比の現状と課題について ③ 男女共同参画に関する施策の現状と課題について |
| | 3 | 地域公共交通について | ① 住民の交通権・移動権を保障する行政の役割と施策について ② ちょこバスの運行改善・シルバーパス適用について ③ 市の定義する公共交通空白地域の対策について |
| | 4 | 多摩地域での有機フッ素化合物PFAS（ピーファス）汚染への取組について | TVや新聞でPFASの有害性が大きな問題となっていますが、東大和市でも多くの市民から不安の声が届いています。以下、伺います。 ① PFAS汚染の現状と市民の健康に対する影響について ② PFAS汚染から市民の命と健康を守るために、必要な対策について |
| 18.押本 修 6月2日 9:10 | 1 | 受動喫煙対策について | ① 東大和市のこれまでの取組について ア 市内公共施設における取組は イ 商業施設や事業所等における取組は ② 受動喫煙防止条例制定への考えは |